



2023年5月10日

各位

会社名 株式会社シャルレ
代表者名 代表取締役社長 林 勝哉
(コード番号 9885 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 経営戦略部長 柿原 美代子
TEL 078-792-7046

取締役候補者に関するお知らせ

当社は、2023年6月27日開催予定の第48回定時株主総会において付議する「取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者」および「監査等委員である取締役候補者」について、下記のとおり、決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者

氏名	現役職名	新任・再任
林 勝哉	代表取締役社長	再任
高畑 則雄	取締役	再任
千本松 重雄	取締役	再任
濱野 正治	取締役	再任
石岡 弘幸	商品特命担当	新任

【新任取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者の略歴】

氏名 (生年月日)	略歴	
石岡 弘幸 (1972年12月2日)	1995年4月 株主会社エフエル 入社 2002年10月 当社 入社 2007年4月 株式会社シャルレ（株式会社BC） 商品執行部 インナー部部長 2008年4月 同社 マーケティング本部 商品開発部部長 2010年4月 当社 マーケティング本部 インナーマーケティング部長 2014年4月 当社 マーケティング本部 インナー・アパレル部長 2019年8月 当社 マーケティング本部 商品管理部長 2020年4月 当社 商品管理部長 2022年4月 当社 商品特命担当（現任） 現在に至る	
	所有株式数	0株（2023年3月31日現在）

2. 監査等委員である取締役候補者

氏名	現役職名	新任・再任
よしだ きんご 吉田 金吾	社外取締役（常勤監査等委員）	再任
きしもと たつじ 岸本 達司	社外取締役（監査等委員）	再任
いで 久美 井出 久美	社外取締役（監査等委員）	再任
しげなが たかし 茂永 崇	社外取締役（監査等委員）	再任

以上

【ご参考】

1. 取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由

(1) 林 勝哉（はやし かつや）

林勝哉氏は、2022年6月に代表取締役社長に再任された後、これまでに得た経営者としての知見・経験を活かし、当社の経営課題の解決に継続して取り組み、中期経営計画における当社グループの基本戦略（ブランド/マーケティング戦略の強化）に基づき、商品開発力の強化、新分野や新商材の開拓・投入に尽力するなど、当社グループの企業価値向上に資する適切な役割を果たしてまいりました。また、「女性を元気にする日本一のグループ」の実現に向けて、シャルレビジネス事業の再生、新規事業開発による新たな柱の創造達成に向け、既存の延長線にない強いリーダーシップを発揮しております。さらに、当社グループのコーポレート・ガバナンスのより一層の向上を図るべく、取締役会においては、議長として、社内と社外の別を問わず取締役による活発な議論がなされるよう会議を適切に運営し、取締役会の経営に対する監督の実効性を高めております。

当社の従業員およびビジネスパートナーが丸となり、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画の推進のために、力強いリーダーシップを発揮することができる適切な人材であることから、取締役候補者といたしました。

(2) 高畑 則雄（たかはた のりお）

高畑則雄氏は、2022年6月に取締役に再任された後、管掌する営業部門においては、当社の中期経営計画に定める「シャルレビジネス事業の再生」に向けた施策を引き続き推進し、シャルレビジネス事業の再生に向けた販売組織の活性化に向けた環境作りに尽力するなど、新規代理店の育成を実現してまいりました。また、連結子会社である株式会社TKSでは、同社の取締役として、シャルレビジネス事業で培った営業部門および商品管理部門での知見を活かして商品の生産・販売体制の強化を図り、同社の事業運営を牽引してまいりました。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画の推進のために適切な人材であることから、取締役候補者といたしました。

(3) 千本松 重雄（せんぼんまつ しげお）

千本松重雄氏は、2022年6月に取締役に再任された後、管掌する経営企画部門においては、新たな中期経営計画の策定を推進すると共に、中期経営計画における当社グループの基本戦略（ブランド/マーケティング戦略の強化）やSDGsへの取り組みの推進強化等に尽力してまいりました。とりわけ、サステナビリティに関する取り組みについては、全社的に推進するための枠組みの策定を進めてまいりました。また、連結子会社である株式会社TKSでは、同社の取締役として、シャルレビジネス事業で培った経営企画部門およびCB戦略部門での知見を活かして商品の生産・販売体制の強化を図り、同社の事業運営を牽引してまいりました。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画の推進のために適切な人材であることから、取締役候補者といたしました。

(4) 濱野 正治 (はまの まさじ)

濱野正治氏は、2022年6月に取締役役に再任された後、人事・法務部門を管掌し、働き方改革の推進強化に向けて、生産性および従業員満足度の向上を目的とした施策を立案・実行し、新たな働き方への転換に尽力してまいりました。また、女性活躍推進の観点においては、女性幹部の創出・育成などを推し進め、働きがいのある職場環境の醸成に取り組んでまいりました。さらに、当社グループにおけるコンプライアンス体制強化の推進に取り組んでまいりました。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画の推進のために適切な人材であることから、取締役候補者といたしました。

(5) 石岡 弘幸 (いしおか ひろゆき)

石岡弘幸氏は、当社入社後、長きにわたって主として商品開発・マーケティング部門に従事し、2007年4月からはインナー商材のマーケティング・開発部門の部長をはじめ、インナーおよびアパレル商材のマーケティング・開発部門の部長に加え、物流や生産・販売管理、品質部門を統括する商品管理部長等を歴任し、その後、2022年4月からは商品特命担当として、商品分野を管掌する代表取締役社長の補佐としての職責を果たすなど、商品部門全般に関わる豊富な経験と見識を有しております。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画の推進のために適切な人材であることから、取締役候補者といたしました。

2. 監査等委員である取締役候補者とした理由

(1) 吉田 金吾 (よしだ きんご)

吉田金吾氏は、長年にわたり金融・財務分野に携わり、金融機関の法人部門や内部管理部門に在籍した豊富な経験および知見を有しており、現在は常勤の監査等委員ならびに指名・報酬委員会委員長、コンプライアンス委員会委員およびガバナンス向上委員会委員を務め、客観的かつ公正な立場で当社の監査体制の強化および経営の健全性確保に大きく貢献いただいております。当社は、同氏が有する経験および知見を活かした適切な監査・監督が期待できると判断したことから、社外取締役（監査等委員）候補者といたしました。

(2) 岸本 達司 (きしもと たつじ)

岸本達司氏は、社外役員となること以外に直接会社経営に関与した経験はありませんが、弁護士の資格を有しており、現在は監査等委員ならびに指名・報酬委員会委員、コンプライアンス委員会委員長およびガバナンス向上委員会委員を務め、当社のコンプライアンス体制の確立に尽力いただくとともに、これまでの職務経験を通して培った専門的知識を活かしつつ、客観的かつ公正な立場で当社の監査体制の強化および経営の健全性確保に大きく貢献いただいております。当社は、今後も同氏の経験や法的知見を活かした適切な監査・監督が期待できると判断したことから、社外取締役（監査等委員）候補者といたしました。

(3)井出 久美 (いで くみ)

井出久美氏は、社外役員となること以外に直接会社経営に関与した経験はありませんが、公認会計士として財務および会計の専門的知識を有しており、現在は監査等委員ならびに指名・報酬委員会委員およびコンプライアンス委員会委員を務め、監査等委員として、これまでの職務経験を通して培った専門的知識を活かしつつ、客観的かつ公正な立場で当社の監査体制の強化および経営の健全性確保に大きく貢献いただいております。当社は、同氏の公認会計士としての専門的な知見を活かした適切な監査・監督が期待できると判断したことから、社外取締役（監査等委員）候補者といたしました。

(4)茂永 崇 (しげなが たかし)

茂永崇氏は、当社の社外役員以外に直接会社経営に関与した経験はありませんが、弁護士資格を有しており、民事調停委員等に就任するなど幅広く活動されており、現在は監査等委員ならびに指名・報酬委員会委員およびコンプライアンス委員会委員を務め、監査等委員として、これまでの職務経験を通して培った専門的な知見を活かし、客観的かつ公正な立場で当社の監査体制の強化ならびにコーポレート・ガバナンスおよびコンプライアンス経営に大きく貢献いただくことが期待できると判断したことから、社外取締役（監査等委員）候補者といたしました。

以 上